

# デジタル経済社会の発展支援 協カメニュー（オファー型協力）

令和5年12月  
外務省国際協力局

## 開発目標：

カンボジア政府が策定した「第1次五角形戦略」における「デジタル経済社会の発展」に即した形で、DFFT（Data Free Flow with Trust）を促進し、カンボジア及びその国民が、安全、公平かつ安定的にデジタル化による恩恵を受けられる社会を実現する。

## 開発シナリオ：

カンボジア政府によるデジタル基盤高度化やサイバーセキュリティ向上等の取組を、日本企業の知見も活用しつつ支援することにより、カンボジアにおけるデジタルインフラの強化を促進する。また、カンボジアにおけるデジタル環境を調査した上で、日本企業の参画も得て、デジタル技術を活用しカンボジアの社会課題解決を促進していく。

## 協カメニュー：

### （1）国立データセンター整備支援（無償資金協力）

デジタルガバメント実現の中核を担う国立データセンターの設備整備・機材供与を支援し、カンボジア政府が主導する公共サービス高度化や、開発課題解決に向けたデジタル利活用、民間部門との協働の推進のための基盤整備に貢献する。

### （2）通信ネットワークの高度化支援及び人材育成（実証事業等）

現在カンボジア政府が注力しているモバイルネットワークのカバレッジや接続性の強化の取組を踏まえ、公共通信ネットワーク全体の高度化のため、日本の民間部門の投資や技術支援を活用しつつ、通信ネットワークの継続的な整備発展やそのための人材育成に貢献する。

### （3）デジタル環境アセスメントの実施（調査・技術協力等）

今後のデータセンターや4G/5G/Open RAN等のデジタルインフラ整備を見据え、民間企業や公的金融機関の資金・ノウハウの活用も念頭に、政策・戦略の検討、デジタル人材・産業の育成、政府として必要なサイバーセキュリティ対策能力向上、DFFTの推進に貢献する協カに係るアセスメントを実施する。

# デジタル経済社会の発展支援 協カメニュー（オファー型協力）

令和5年12月  
外務省国際協力局

## スケジュール及び資源投入量（想定）：

無償資金

技術協力

実証事業等

調査他

カンボジア新戦略の新たな柱 「デジタル経済社会の発展」5項目		～2023	2024	2025	2026	2027
デジタル政府及び市民の構築	・権利、原則、法律 ・公共サービス ・基礎教育 等					
デジタル経済、ビジネス、Eコマース、革新システムの発展	・データ流通、連携 ・ビジネス拡大 等					
デジタル・インフラの構築及び発展	・データ保管インフラ ・通信網の整備 等					
デジタル・システムに対する信頼の構築	・サイバーセキュリティ ・人材育成 等					
金融テクノロジーの発展	・金融機関/サービス ・商取引 等					

  

デジタル環境アセスメント

官民対話等を通じた事業の検討

日カンボジア協議や官民対話を通じ、更なる協力拡大を検討

（以下候補事例）

- 国立データセンター拡張
- モバイルネットワークの高度化
- データ流通・連携推進
- 公共サービスデジタル化

等

  

国立データセンター整備計画  
2023年12月署名予定（23億円）

公衆電気通信ネットワークの  
高度化支援及び人材育成

サイバーセキュリティ能力向上プロジェクト（3億円）

サイバーセキュリティシステム構築のための機材供与（11.5億円）